

温泉天国、和歌山。
それは
地球そのものの恵み。

海に温泉あり

身も心も癒す 地球からの恵み

温かい温泉に浸かり、疲れた身体を癒す。日本人なら、「一度は「ふう」と声をあげたことがあるだろう。かつて農閑期に湯治にでかけ、心とからだをメンテナンスした。日本人の旅の原風景のひとつでもある。

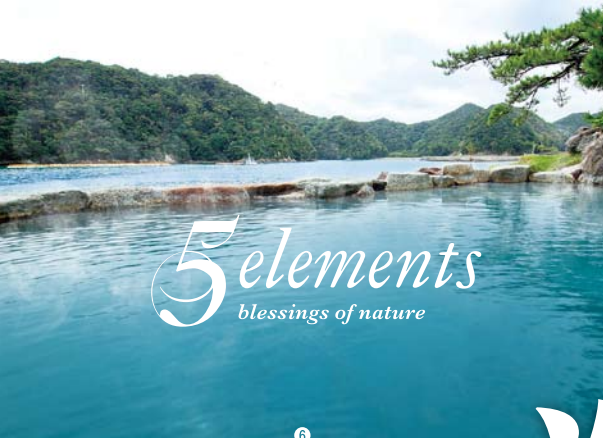
温かいことだろう。同じ湯に浸かり会話を交わす。地元のおじいさんが「どこから来たん？」と親しげに声をかけてくる。旅先での裸の付き合い。温泉は人と人の結び付きを強くする効能もあるのかもしれない。

温かいということはそれだけで人を幸せな気分にする。寄せる暖流、黒潮と輝く陽光で一年中温暖な気候の和歌山県。そしてほぼ県下全域に湧出する温泉。海も空も大地も温かい。



和歌山県は温泉天国。日本最古といわれる崎の湯や湯の峰、日本三美人の湯の龍神温泉と歴史も効能もバリエーション豊か。また飲泉可能な湯も多く、調理などにもよく使われる。なかでも93度の湯が湧き出る湯の峰温泉「湯筒」は、万能の調理場。女将たちは野菜や玉子を茹でたり、お粥からコーヒーまで温泉を使う。春には筍を皮ごと浸しておけばミネラル作用でホクホクに仕上がる優れものだ。

山に温泉あり



⑥ 潮間之湯 / 那智勝浦町 ⑦ 白良湯 / 白浜町 ⑧ 崎の湯 / 白浜町 ⑨ みちしおの湯 / 日高町 ⑩ 加太淡嶋温泉 / 和歌山市加太

① 川湯温泉 / 田辺市本宮町 ② つぼ湯 / 田辺市本宮町 ③ 龍神温泉 / 田辺市龍神村 ④ かなや明恵峽温泉 / 有田川町 ⑤ しみず温泉 / 有田川町